

事 務 連 絡
令和 8 年 5 月 11 日

各 { 都道府県介護保険主管課（室）
市町村介護保険担当課（室） } 御中

厚生労働省老健局老人保健課

科学的介護情報システム（LIFE）と介護ソフト間における CSV 連携の標準仕様
について（その 9）

介護保険行政の円滑な実施につきましては、日頃から御尽力賜り厚く御礼申し上げます。

科学的介護情報システム（LIFE）（以下「LIFE」という。）と介護ソフト間における CSV 連携の標準仕様については、令和 7 年 6 月から「外部インターフェース項目一覧（LIFE）0310 版」（以下「外部 IF3.10 版」という。）を公開しているところです。

LIFE については、「科学的介護情報システム（LIFE）の運営主体の移管に係る周知について」（令和 8 年 3 月 23 日付け厚生労働省老健局老人保健課、高齢者支援課及び認知症施策・地域介護推進課事務連絡）においてお示ししたとおり、令和 8 年 5 月 11 日より、運営主体を厚生労働省から公益社団法人国民健康保険中央会（以下「国保中央会」という。）に移管し、国保中央会が運用する LIFE（以下「国保中央会運用 LIFE」という。）としてサービスの提供を開始する予定です。

つきましては、国保中央会運用 LIFE の稼働に関し、介護ソフトベンダ向け環境の利用可能期間や、CSV 連携仕様書（LIFE）0310 版について、下記のとおりとしましたので、御了知の上、貴管内の介護事業者、関係機関等に対して周知をお願いいたします。

なお、本件については、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会にも会員宛て周知依頼を行っていることを申し添えます。

記

1. LIFE の介護ソフトベンダ向け環境の利用可能期間について

現在、厚生労働省が運営している LIFE（以下「厚労省運用 LIFE」という。）及び国保中央会運用 LIFE における介護ソフトベンダ向け環境の利用可能期間は以下のとおりです。

- 厚 労 省 運 用 LIFE：令和 8 年 9 月 1 日に終了（予定）
- 国保中央会運用 LIFE：令和 8 年 5 月 11 日から利用可能

国保中央会運用 LIFE における介護ソフトベンダ向け環境の利用に当たっては、厚労省運用 LIFE のアカウントは使用できません。このため、当該環境の利用を希望する場合には、新たなアカウントを取得いただく必要があります。アカウントを取得する際には、厚労省運

用 LIFE の問い合わせフォームから、お問い合わせ区分「介護 PKG ベンダ向け（検証環境用 ID・パスワードの申し込み専用）」を選択して申請をお願いします。ただし、厚労省運用 LIFE の終了（令和 8 年 9 月 1 日を予定）に伴い、厚労省運用 LIFE の問い合わせフォームからの申請受付も終了しますので、ご注意ください。

なお、国保中央会運用 LIFE が稼働する令和 8 年 5 月 11 日以降は、国保中央会運用 LIFE の問い合わせフォームからも申請を受け付けますので、申請の際は、お問い合わせ区分「介護ソフトベンダ向け環境 申し込み専用」を選択して申請をお願いします。

国保中央会運用 LIFE の介護ソフトベンダ向け環境を利用する端末には、ヘルプデスクから配布される電子証明書のインポートが必要です。電子証明書の入手方法、インストール方法などの詳細は、申請いただいた際にご案内します。

2. CSV 連携仕様書 (LIFE) 0310 版の更新について

国保中央会運用 LIFE の稼働に伴い、CSV 連携仕様書 (LIFE) 0310 版の更新を行いました。更新箇所は次のとおりです。

○稼働環境・チェック仕様に関する更新

- ・対象 OS から Windows 10 を削除
- ・IndexedDB に関する記載を削除
- ・起動アイコンに関する記載を削除
- ・利用者情報の正確性チェックを追記

○傷病名マスター・医薬品マスターに関する更新

- ・傷病名マスター・医薬品マスター参照 URL の確認日を更新（URL 変更無し）

○その他

- ・運用保守主体の変更に伴う記載修正
- ・著作表示に国民健康保険中央会を追加
- ・問い合わせフォームの URL を更新

CSV 連携仕様書 (LIFE) 0310 版については、厚生労働省 HP「科学的介護情報システム (LIFE) について」にて公開しておりますので、ご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000198094_00037.html

※「8 介護ソフトベンダー向け資料」の項目をご参照ください。

なお、外部 IF3.10 版の項目定義に変更はなく、介護ソフトでの CSV 取込仕様の改修は不要となります。また、国保中央会運用 LIFE においては、厚生労働省運用 LIFE と同様、外部 IF3.00 版と外部 IF3.10 版のいずれのバージョンでも CSV ファイルの取り込みが可能であることを申し添えます。

以上